



ひとりだち

令和5年度
下羽栗小学校
学校だより
R5. 12. 20

全国学力・学習状況調査の結果の公表

6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査（国語，算数）」（令和5年4月実施）の結果について、抜粋して公表します。

【調査内容】

(1)教科に関する調査 小学校6年生は5年生までの学習内容から出題されました。

□実施された科目と内容 国語，算数

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や，実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等

②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や，様々な課題解決のための構想を立て実践評価・改善する力 等

※問題数 小学校国語：14問 小学校算数：16問

(2)児童生徒を対象とした児童生徒質問紙調査

◇学習意欲，学習方法，学習環境，生活の諸側面等に関する調査

(例)読書時間，家庭学習の状況，授業内容の理解度，生活習慣 など

国語，算数，それぞれ平均正答率が全国平均・岐阜県平均を上回っている。その中でも，特に全国と比べて正答率が高かった問題と，正答率が低かった問題から以下のように考察した。

【国語】

◎必要なことを質問しながら聞き，話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉えることができるかをみる問題

◎情報と情報との関係づけの仕方，図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかをみる問題

◎原因と結果など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみる問題

△図表やグラフなどを用いて，自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫してまとめることができるかをみる問題

△日常よく使われている敬語を理解しているかをみる問題

△習った漢字を文の中で正しく使えるかをみる問題

【考察】

・発言内容を適切に捉える力が付いてきている。小集団で話し合う場を位置付けてきた成果

・説明的文章の読み取りに力を入れてきた成果

・見つけた表現の良さを取り入れて，自分の考えを表現する活動を大切にする。

・場や相手に応じた言葉遣いを，普段の生活の中で意識し実践する。

・様々な表現に触れられるように，読書の習慣づくりを大切にする。

・習った漢字を文や文章の中で正しく使えるようにするために，習った漢字を使う意識付け(くり勉、日記、特別活動での掲示や提案)を行う。

【こんなくり勉を！】

※くり勉で「資料をもとに書く力」を伸ばす

⇒10月に取り組んだ「自学コンテスト」のように，図や資料をもとにまとめることに繰り返し取り組む。

※新出漢字でお話づくり(文づくり)をしよう

⇒新出漢字を習ったら，その漢字を使って短いお話(文)をつくる。漢字の使い方を意識して，楽しいお話をつくる／あえて同じ音の漢字や似た形の漢字も使って文を作ってみる／楽しく漢字が使えればOK

※日記やテーマを決めて文章を書いてみよう⇒習った漢字には，赤線を引く。(分からない時は調べて書く。)

⇒必ず読み直して，誤字脱字がないかを確認する。確かめたら，日にちに丸を付ける／まとめで振り返る。



【算数】

◎台形の意味や性質について理解しているかをみる問題

◎2位数÷1位数の筆算について、図を基に、各段階の値の意味を考えることができるかどうかをみる問題

△示された日常生活の場面を解釈し、加法や乗法を用いて求め方と答えを式や言葉を用いて記述し、その結果を吟味する問題

△示された複数のグラフ比較し、見出した違いを言葉と数を用いて記述する問題

△分配法則を用いることができるかをみる問題



【考察】

・図形の基本的な知識が身に付いている

・問題をただ解くだけで、目的を考えていなかったり、自分の考えだけで満足してしまい、違う方法や仲間の考え方から学んだりするところまで意識していない。日常の場面と関連付けて問題を解いたり、考え方を説明したりする力を伸ばしたい。

・計算する力を定着させるため、くりこ検定(学期末に行うテスト)と日々の宿題の計算ドリルを結びつける。くりこ検定は算数に焦点をあて計算ドリルを基に出題する。

【こんなくり勉を！】

※授業で学習したことを振り返り、くり勉ノートに自分なりに説明やポイントを記しまとめてみよう(算数日記)

※基本問題を繰り返し解こう

⇒ぎふ Web ラーニングの問題に挑戦したり、ドリルや教科書の問題に取り組んだりしよう。

※文章問題に挑戦し、問題文を整理して読み解くことを大切にしよう(図に表したり表にまとめたり)

【質問紙より】

子どもたちは

「当てはまる・している/どちらかといえば当てはまる・している/どちらかといえば当てはまらない・していない/当てはまらない・していない」から選択し回答しています。

○「先生は、あなたの良いところを認めてくれていると思いますか」の問いに、「当てはまる」と答えた児童の割合が全国・岐阜県よりも高い。

△「自分には良いところがあると思いますか」の問いに、「当てはまる」と答えた児童の割合が全国・岐阜県よりも低い。

△「将来の夢や目標をもっていますか」の問いに、「当てはまる」と答えた児童の割合が全国・岐阜県よりも低い。

【今後の指導・配慮】

・「自分には良いところがある」の問いは、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせると全国・県よりも割合が高くなる。これは、「先生はあなたの良いところを認めてくれている」の成果が表れと考えられる。今後も教師からの認め、「よいこと見つけ」など仲間からの認め、を継続する。併せて家庭にも良さを伝え、家庭での価値づけに協力いただき、子どもたちの自己肯定感を育みたい。

・くり勉スペシャル day で、職員の趣味や特技を生かした授業や、地域のスペシャリストから職業やSDG'sについて学んでいる。様々な生き方や職業があることに触れることで、将来の夢や目標につなげたい。

以上のようにまとめさせていただきました。

学校では、児童の得意や良さ、付けたい力を伸ばすため、授業を中心に取り組みます。家庭、地域におかれましては、「くり勉」の取り組みを励ましたり、地域での良い姿を価値づけたりする等、ご協力いただけると幸いです。

行事予定 1月

1日(月) 元日	16日(火) 鼓笛
8日(月) 成人の日	17日(水) 委員会
9日(火) 授業スタート	23日(火) 鼓笛
午前5時間日課 一斉下校13:40	25日(木) かがやき集会
10日(水) 書初め会(低・高学年)	30日(火) 鼓笛
クラブ クラブ見学(3年)	31日(水) 新1年生半日入学
11日(木) 書初め会(中学年)	
15日(月) おおなわ取組スタート	